

エビペン実習

# エピペンの使用について (学校職員の意識)

食物アレルギー研修会 (学校対象)

山城北保健所管内小中学校、支援学校

研修会アンケート 回答116名 (回答率92.1%)

研修前 「分からない」「やや自信がない」  
「使用できない」

40/116名 (34.5%)

研修後 「迷わず使用できる」  
「おそらく使用できる」

35/40名 (87.5%)

全体で97.6%

# エピペンの取り扱い

## 青色の安全キャップ

視認性を高め誤注射を防ぐ安全機構

## 人間工学的に設計された握りやすい持ち手

しっかり握れて、持ちやすい

## 分かりやすいイラスト付き取扱説明

イラストが大きく使い方がすぐに分かる

## 開けやすいワンタッチ押し上げ式携帯用ケース

片手で簡単に開けられる

## 内蔵されたオレンジ色のニードルカバー

使用前も使用後も、針が露出しない  
(安全性が向上)

使用前

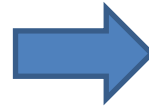
使用后

## 明るいオレンジ色の先端

先端(針先)がすぐに見分けられる

- 安全キャップ (青) :  
-外して注射
- ニードルカバー (橙) :  
-使用後に伸び針を隠す  
-伸びていないと注射できていない
- 中心の小窓 (透明) :  
-茶色に変色は使用不可
- 光で分解するため、携帯用ケースに入れ保管
- 冷蔵庫の中、日光の当たる高温下を避ける
- 他の児が誤って使用しないように、かつ、すぐ取り出せる場所に保管 (共通認識)

# エピペンの使い方



## ステップ1 準備

- 携帯用ケースから取り出す
- オレンジ色のニードルカバーを下向きに、エピペンの真ん中を利き手でしっかりと握る
- もう片方の手で青色の安全キャップはずす

## ステップ2 注射

- エピペンの先端（オレンジ色）を太ももの前外側に垂直になるよう軽くあて、「カチッ」と音がするまで強く押しつける
- 押しつけたまま、5つ数える
- 抜いた後ニードルカバー伸びているか確認
- 打った部分、10秒マッサージ<sub>20</sub>

### ① ケースから取り出す



ケースのカバーキャップを開け  
エピペン<sup>®</sup>を取り出す

### ② しっかり握る



オレンジ色のニードルカバーを  
下に向け、利き手で持つ

**"グー" で握る!**

### ③ 安全キャップを外す



青い安全キャップを外す

# 介助者いる場合（仰向け）



- 介助者は、こどもの太ももの付け根と膝をしっかりと抑え、動かないように固定（服の上から可能）
- 注射する者が右利きなら、こどもの右脚に右側から
- 太もも付け根と膝の中央部、真ん中よりやや外側に

# 自身あるいは介助者あり（座位）



- 介助者は、こどもの太ももの付け根と膝をしっかりと抑え、動かないように固定
- 自身または注射する者が右利きなら、注射する者は後ろからこどもの右脚に注射。

#### ④ 太ももに注射する



太ももの外側に、エピペン<sup>®</sup>の先端  
(オレンジ色の部分)を軽くあて、  
“カチッ”と音がするまで強く押し  
あてそのまま5つ数える

**注射した後すぐに抜かない！  
押しつけたまま5つ数える！**

#### ⑤ 確認する



エピペン<sup>®</sup>を太ももから離しオレ  
ンジ色のニードルカバーが伸び  
ているか確認する

**伸びていない場合は「④に戻る」**

#### ⑥ マッサージする



打った部位を10秒間、  
マッサージする